

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日 平成16年4月21日

平成16年度	事業コード	電話	042-769-8291
担当部課名	監査委員事務局	課	
事務事業名	監査委員費(都市監査委員会出席事業)		
予算上の事務事業名	監査委員費		

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	63以前年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

地方自治法、市監査委員条例

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか 地方自治法第199条に基づく財務事務等の監査の実施にあたり、都市監査委員会に出席し、研修及び情報交換を行うことにより、識見を高め、監査業務に資する。	(2)対象(誰、何) 監査委員
	対象数 4 単位 人

(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容

各監査委員会参加者数			
総会の名称	平成13年度	平成14年度	平成15年度
全国都市監査委員会定期総会	開催地 名古屋 1人	開催地 東京 1人	開催地 広島 1人
関東都市監査委員会定期総会	開催地 横浜 4人	開催地 水戸 4人	開催地 宇都宮 1人
神奈川県都市監査委員会定期総会	開催地 川崎 2人	開催地 川崎 4人	開催地 川崎 1人

(4)個別計画の概要

計画名	概要
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				13	14	15	16	17
	都市監査委員会出席者数の見直し	各都市監査委員会定期総会への出席者1名参加目標数3名	厳しい財政状況の中で、都市監査委員会主催定期総会への出席者の削減を実施する。	7人	9人	3人	3人	3人
活動指標	都市監査委員会出席者数の削減	各都市監査委員会定期総会への出席者を1名として、参加目標数を3名とする						

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
	人員・時間数	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間
	人件費	4	4	4	4	4
	その他経費					
	合計	55	45	64	62	62
特定財源						
対象数(人)		7	9	3	3	3
単位あたり経費(円)		7,857.1	5,000.0	21,333.3	20,666.7	20,666.7

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	研究発表、講演会などを通じて、監査の充実に役立っている。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 監査委員研修の場は限られている。各自治体監査委員のつながりのなかで、資質の向上を図っていることは評価でき、監査の充実を目指すために必要性は高い。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	研究発表、講演会、情報交換などを通じ、各自治体の監査業務手法の違いや長所を吸収できている。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 監査手法の研修、情報収集は必要と考える。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	参加要望はあるが、常勤特別職と非常勤特別職の委員がいるので、通常は主目的が定期総会であるので、代表監査委員が参加している。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
各委員に厳しい財政事情を理解いただき、各都市監査委員会定期総会には代表者が出席し、情報収集等を行い、収集した情報等を各委員がそれを共有できるよう報告している。			

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較 各市とも代表者のみの出席事例が多い。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	この事業を今後も意見交換、情報収集の機会として活用を図っていくが、財政状況を考慮して平成15年度から代表者のみの出席で対応しており、平成16年度以降も同様とする。 なお、出席して得た情報等は監査委員全員が共有できるよう報告している。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--